



令和2年9月末の特殊詐欺被害発生傾向（暫定値）

◇認知件数 **97件**（前年同期比+3件）

※ 預貯金詐欺、架空料金請求詐欺、キャッシュカード詐欺盗、この3つの手口だけで、認知件数の86.6%を占めます。

◇被害額 **1億9,340万2,464円**（前年同期比+約347万円）

※ 1件あたりの被害額は199万円余りとなっています。

キャッシュカードをだまし取られる被害が急増！

STOP！
特殊詐欺

あなたのキャッシュカードが狙われています！

ヒヒヒッ。

預貯金詐欺

キャッシュカード
詐欺盗



では、大切に
お預かりします。

大切なキャッシュカードは他人に渡さないで！

注1：警察官や金融機関の職員等をかたる電話があったときは、必ずその警察署や金融機関へ問い合わせて事実確認をしましょう。

注2：たとえ警察官や金融機関の職員であっても「キャッシュカードを渡せ」「暗証番号を教えろ」と言われたら詐欺を疑いましょう。

事例

令和2年9月14日、北信地方に住む高齢者宅に警察官を装う男から電話があり「あなたのキャッシュカードの偽物が作られている。」「今から警察官があなたの家に行きます。」「封筒を持って行くので、封筒にキャッシュカードを入れてください。」などと言われことから、その後、被害者は自宅を訪れた男が持参した封筒にキャッシュカードを入れた後、男から印鑑を持って来るよう言われ、台所まで印鑑を取りに行っている隙に、紙片が入った別の封筒とすり替えられ、結果、キャッシュカード2枚をだまし取られたもの。

自宅+キャッシュカード+封筒=詐欺！